

次回のくれよんは10月の発行予定です。おたのしみに～！(*^_^*)♪

青空児童館が、楽しいあそびをお届けします！

佐世保市社会福祉協議会が運営している児童センターでは、職員が出向き、遊び体験(レクリエーション、簡単工作など)のプログラムを提供いたします。

また「工作・遊びの提案」「遊具貸出」を行っています。お気軽にご相談ください。

対象：児童健全育成を推進する団体(子ども会・放課後子ども教室・PTA 行事など)

申込：派遣依頼は、実施希望日の1か月前までに最寄りの児童センターまでお申し込みください。

お問い合わせ 相浦 (47-2323) 大野 (40-9345) 春日 (25-3785) 山澄 (31-2557) 稲荷 (34-1152)
黒髪 (34-0700) 早岐 (38-1152) 広田 (39-5366) 宇久 (0959-57-3132)



募集！ させぼ介護相談員「虹の会」第24期生ボランティア募集



『介護相談員』とは介護保険施設等に入所している高齢者の生活向上を目的に、施設へ訪問して入所者との会話から、施設の方には言いにくい要望や疑問、不満等を、施設に伝えて解決の途を探るボランティア活動です。資格等不要です。皆さんのご応募をお待ちしています。

【募集期間】

2026年8月3日(月)～10月9日(金)

【募集対象】

佐世保市にお住まいで、年齢70歳までの方、養成研修(4日間30時間程度)を受講可能で、養成研修終了後させぼ介護相談員「虹の会」に加入し継続して活動ができる方
※研修費は無料、経験は問いません。

【養成研修、受講期間】

2027年1月28日・29日・2月4日・5日の4日間

【選考方法】志望動機(400字詰め原稿用紙程度)の提出、及び面接

【その他、詳しくは下記へお問い合わせください】

TEL : (0956) 24-1111

【佐世保市役所 長寿社会課 池田・岡本】まで

ボランティア QUOカードが 当たる！ クイズ

問題！ 今回ご紹介した「●●●●●カード」

●に当てはまる言葉をお答えください！

答えは、ハガキかEメールで ①住所 ②氏名 ③年齢 ④クイズの答え ⑤くれよんの感想・ご意見をご記入のうえ、下記の宛先までご応募ください。抽選で3名様にQUOカード(1,000円)をプレゼントいたします。(当選者の発表は、賞品の発送をもって代えさせていただきます)【応募締切】令和8年9月30日(消印有効)

宛先：〒857-0864 佐世保市戸尾町5-1 させぼ市民活動交流プラザ1階
佐世保市ボランティアセンター「ボランティアクイズ」係
E-mail：kureyon@sasebo-shakyo.or.jp



2026年度 第3号
令和8年8月1日



佐世保市社会福祉協議会 ボランティアセンター
〒857-0864
佐世保市戸尾町5-1 させぼ市民活動交流プラザ1階
TEL：0956-23-3905/FAX：0956-42-0102
E-mail：kureyon@sasebo-shakyo.or.jp
時間／10:00～18:00(火～土)
休館日／月・日・祝日・年末年始・プラザの休館日

ボランティア情報を直接お届け！
LINE 公式アカウントがあります。



@227atur1



8月9月の休館日

8月
2日 3日 9日 10日 11日
16日 17日 23日 24日
30日 31日

9月
6日 7日 13日 14日
20日 21日 22日 23日
24日 27日 28日

「くれよん」はボランティアの方々のご協力によって発行されています。

ごみ処理パックあいがとうカードを頂きました

佐世保市社会福祉協議会ボランティアセンターでは、新聞紙で「ごみ処理パック」を製作し、市内の高齢者福祉施設へ寄贈しています。

令和8年6月9日、介護老人福祉施設 サンホーム江上より、ごみ処理パック寄贈のお礼として、利用者さんよりボランティア活動者へ「ありがとうカード」が手渡されました。



ボランティアセンターにて、贈呈式を行いました。短い時間でしたが、利用者さんとおしゃべりもたいへん盛り上がりしました。参加された皆さんありがとうございました。

★ボランティアで作る、ごみ処理パック★



ごみ処理パック製作の様子
3枚の新聞紙を組み合わせる過程と、それをビニール袋に入れて仕上げる作業があります。



寄贈された「ありがとうカード」
キラキラとした花束に利用者さんからの手書きのメッセージが添えられています。

「ごみ処理パック」は、おむつ等をビニール袋に入れて廃棄する際に、中が見えないように新聞紙を組み合わせることで製作しています。新聞紙による目隠しと、臭い軽減の効果があります。

サンホーム江上では、1日に20枚ほどのごみ処理パックが使われています。

今回いただいた「ありがとうカード」は、利用者の皆さんの手作りで、ごみ処理パック製作に携わっているボランティアの皆さんへお渡しします。

ボランティアセンターにも展示しておりますので、来所された際には是非ご覧ください。

「ごみ処理パック」の製作は、新聞紙だけで自宅などでも気軽、簡単にできるボランティア活動です。作り方はボランティアセンターへお問い合わせください。



この情報紙は「赤い羽根共同募金」の配分を受けて作成しています。

「させぼ防災ネットワーク」が紹介する防災情報！



難を避ける

さて今回のテーマは難を避ける、つまり「避難」についてです。

避難とひと口に言っても避難所へ行くだけが避難ではありません。安全を確保し『難を避ける』ことです。



【自宅にとどまる在宅避難】

マンションなどの頑丈な建物の上層階に住んでいる人などは、自宅にとどまる在宅避難も検討してよいかもしれません。あらかじめ、倒壊の恐れがないか、浸水に耐えられるか、備蓄品はあるかなどのチェックは必要です。



【知人・親戚宅・ホテルなどへの分散避難】

災害リスクが少ない場所の親戚や知人の家、ホテルへの避難も選択肢となります。

ホテルを検討する場合、宿泊料も要チェックです。



今回ご紹介したのは、参考までの一例です。各家庭に合った避難を考えておくといいですね。

報告

「ボランティア入門講座」を開催しました

令和8年6月27日、させぼ市民活動交流プラザにて「ボランティア入門講座」を開催し、20代から80代まで幅広い年齢層の15名が参加され、ボランティアを始める際の基礎知識や実践に向けての心構え、実際のボランティアの情報などをご紹介します。

参加者からは「初めて参加しましたが、色々な方がボランティアをされていることがわかって良かったです」

「ボランティアとコミュニケーションについて理解を深める事ができ、とても勉強になりました」とのご感想をいただきました。



講座の様子

サマーボランティア・キャンペーン 2026 開催中

子供から大人まで誰もが気軽にボランティア活動ができる“サマボラ”が7月1日～9月30日の期間開催中です。長崎県社会福祉協議会ボランティアポータルサイトより募集内容の検索、お申込みができます。



ボランティアポータルサイト

ポータルサイトから「ボランティア活動の申込みから当日までの流れ」をご確認の上、お申し込みください。